学校番号	1009

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史探究（後半）	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	詳説世界史　世界史探究　（山川出版社）						
副教材等	最新世界史図説タペストリー（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

歴史を暗記科目と考える人が多いようです。年号や用語を理解しながら体系的に覚えていくことが大切です。常にどうしてこんなことが起きたのか、その結果どうなったのかを考えていくのが重要です。

2　学習の到達目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

(1)　世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事情について理解し、諸資料から歴史に関する情報を効果的に調べ、まとめる技能を身につけるようにする。【知識及び技能】

(2)　世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを多面的・多角的に考察し、課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、それらを効果的に説明したり、議論する力を養う。【思考力・判断力・表現力等】

(3)　世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象について、課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や理解を通して涵養される日本国民としての自覚、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。【学びに向かう力・人間性等】

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	大交易・大交流の時代 アジアの諸帝国の繁栄	・アジア交易世界の興隆 ・ヨーロッパの海洋進出と アメリカ大陸の変容 ・オスマン帝国と サファヴィー朝 ・ムガル帝国の興隆 ・清代の中国と隣接 諸地域	a:「世界の一体化」の時期におけるアジアとヨーロッパの動向を理解している。 b:地図や図版資料をもとに、世界の交流を多面的・多角的に考察し表現している。 c:自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 発問評価	提出課題 授業態度 小テスト
	近世ヨーロッパ世界の動向	・ルネサンス ・宗教改革 ・主権国家体制の成立 ・オランダ・イギリス・ フランスの台頭 (・北欧・東欧の動向) (・科学革命と啓蒙思想)	a:ルネサンス・宗教改革・主権国家体制の成立・覇権国家の移り変わりなどについて理解している。 b:美術作品の図像や資料をもとに、近世ヨーロッパの文化や国家体制の成立について多面的・多角的に考察し表現している。 c: 自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 発問評価	提出課題 授業態度 小テスト
2学期	産業革命と環太平洋革命	・産業革命 ・アメリカ合衆国の独立 と発展 ・フランス革命と ナポレオン支配 ・中南米諸国の独立	a:産業革命・独立戦争・フランス革命についての展開について理解している。 b:統計や風刺画などの図像資料をもとに当時の社会について多面的・多角的に考察し表現している。 c: 自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 発問評価	提出課題 授業態度 小テスト
	イギリスの優位と欧米国民国家の形成	・ウィーン体制とヨーロッパの政治・社会の変動 ・列強体制の動揺とヨーロッパの再編成 ・アメリカ合衆国の発展 (・19 世紀欧米文化の展開と市民文化の繁栄)	a:ウィーン体制とその後のヨーロッパ情勢の推移・南北戦争についての展開について理解している。 b:資料・統計・地図をもとにヨーロッパの再編成とアメリカの急速な発展が進んだ背景を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 発問評価	提出課題 授業態度 小テスト
3学期	アジア諸地域の動揺	・西アジア地域の変容 ・南アジア・東南アジアの植民地化 ・東アジアの激動	a:オスマン帝国・イランの動揺と改革の推移、ヨーロッパ各国による東南アジアの植民地化と東アジアへの進出について理解している。 b:図像資料をもとに、アジアの変化や改革とヨーロッパ各国のアジア進出について多面的・多角的に考察し表現している。 c: 自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 発問評価	提出課題 授業態度 小テスト

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度